中学校1・2年生保護者 藤沢市部活動アンケート回答結果

回答者数 2,271名 (参考:R6藤沢市立中学校生徒1・2年生総数7,063名 2024年5月1日付) *10,678名(3学年総数)

2. 現在、お子様が参加している部活動を選択してください。部活動に参加していない場合は、「参加していない」を選択してください。

陸上競技	バスケットボール	サッカー	軟式野球	バレーボール	ソフトテニス	卓球	バドミントン	ソフトボール	剣道	吹奏楽・器楽	美術(工芸)	演劇
205	251	143	120	180	237	149	158	36	52	208	107	40
理科(科・化・生活)	家庭(料理・手芸)	合唱	写真	英語	華道	茶道	園芸	囲碁将棋	パソコン	イラスト	ギター	参加していない
82	37	6	34	6	4	20	7	3	3	11	20	143

3. お子様は、現在参加している部活動を通して、どのようなことを学んだり、身につけていると思いますか。最もあてはまる3つまで選択してください。

活動を楽しむ	1467
仲間づくり	1419
技能の向上	1160
礼儀	637
自主性	482
責任感	454
自分のやりたいことを見つける	422
自信	377
思いやり	278
リーダーシップ	98

4. お子様は、現在参加している部活動にどのように参加していると思いますか。

とても意欲的に参加できていると思う	1025	48.2%
友達と一緒に楽しそうに参加できていると思う	893	42.0%
あまり楽しそうに参加できていないと思う	210	9.9%
	2128	

5. 4を回答した理由や補足等がありましたらお書きください。(主な意見)

<とても意欲的に参加できていると思う(1025)>

練習等が大変だったり辛くても休まずに頑張っている(部活を休みたがらない)
部活に行くのが楽しい様子(とてもいきいきしている)
部活のない日も自主練している
上達したい、試合に出たいと頑張っている(どうしたら技術が向上するか考えながら取り組んでいる)
顧問の熱量が子どものやる気を引き出している
小学生の時からいま所属している部活動に入りたいと言ってきて、現在その部活動に念願かなって入部して活動している
学校生活で一番の楽しみと言っている(部活が生きがいと言っている)
帰宅すると「部活楽しかった」と言うことが多い
お盆休みや試験休みになると「早く部活がしたい」と言う
定休日前に「明日休みだ」と部活がないことを喜ぶ反面、部活がない日に「部活があるといいな」と言っている
学校に行きたくないときでも部活には行ききたいと言う
部長や副部長など責任のある立場を任せられ(任せたいと)成長しようとしている
顧問、先輩、仲間、後輩、地域指導者等様々な人との関わり
顧問の指導や雰囲気がいよい
顧問に大事に育ててもらっている
顧問の先生を慕っている
帰宅後や休みの日にも部の仲間や先輩たちと過ごしている(コミュニケーションをとっている)

<友達と一緒に楽しそうに参加できていると思う(893)>

友達、仲間と楽しそうに活動している。(公私含めて)
気の合う友達を見つけることができた
自主的に練習に取り組んでいる
時々行きたくない時もあるようだが、友達に支えられて頑張れている
後輩が入ってきて可愛がっているような会話が見られる
入学後、部活を楽しみに学校へ行くようになった
クラブチームがメインですが、来られる時に来ていいよと言ってもらえる環境でありがたく参加している
試合に出れても、出れなくても、辞めたいとは言わないから 部活の先生、後輩、同級生に恵まれていると思う
不登校だが、部活動のイベントの時のみ参加できている 学校には行けていないが部活動という場があって良かったと思う
祝祭日や学校のスケジュールで部活が無くなると、とても残念そうにしている 部活から帰ってくると、その日あった事を楽しそうに話してくれる
マイペースな娘だが勉強以外の楽しみを友人とできるのが良い時間のようだ 自由にさせてくれる部の雰囲気も自由さがあるよさそう
大きな怪我をきっかけに日常生活や部活動に支障がでてしまい、積極的に参加できていないように思う
顧問や友達との関わりによって、活動への意欲に波がある
活動が多いが行き渋りが少ないため
夏が暑すぎて熱中症の心配がある中、積極的に部活に参加するよう言えない
顧問に技術指導を望みたい

顧問の不適切な言動や立ち居振る舞いに困っている
試合に出たことがないので、練習の厳しさが実戦での楽しさや悔しさにつながらない
勝ち負けも大事にしたいし、楽しく過ごしたい！悩んでいると思う
入部当初より、楽しい話をしなくなった
男子バレーボールは大会に出られないので女子ネットの高さで楽しんでるレベル
友達と楽しく過ごせているとは思いますが、技術的な部分が物足りなく残念に思う

<あまり楽しそうに参加できていないと思わない(210)>

自由な時間が少なく不満に感じているため
顧問の先生に対して理不尽を感じているようだ(不適切指導、暴言等)
体育館が暑すぎて疲れが酷い
楽しく活動をしたいが、活動時間が長くていけない 顧問による特定部員に対する鼻屑や、きつい言葉での叱責が多いので辞めたいと感じる人が多い
初心者のため、技術や経験の差があるのはわかっていたが、試合に出る時間が少なく更に差が開いていると感じている様子
ダラダラ同じ事をしているみたいで課題を与えて作品を作るのも必要かと思うけど…生徒任せな感じはどうかと思う 先輩との会話もあまり無く、個々で何かやってる感、どうかなって感じ
夏期の活動が直後に2日、休み明けの4日しかなく、気持ちが切れてしまった様子。後半から参加できずに辞めたくなくなってしまった 剣道では防具の使用もあるため、暑さ対策も重要な点になるので、継続的に練習できる場所の確保が必要ではないか
コンクールに向けての指導が厳しすぎて、コンクール前は体調不良になり、精神面でも不安定になった
指導していただける機会が少なく技術があまり伸びていない、体育館での活動が少ないと感じている
顧問の先生が代わり、部活を楽しそうに参加しなくなった
自分のやりたい事がみつからず、なんとなく誘われて入った部活の為、意欲はみられないが、自分なりに頑張っている(練習、大会の参加)と思う
競技は好きだが活動内容(練習の質)に疑問がある様子 部活動ガイドラインに沿った活動を望む
上手なグループの試合に出られないし、下手くそグループの試合は時間が短くて部活の全体の時間に対して無駄 公平な指導を受けられていない
最高学年となっても、顧問の判断で下級生に技術力が上回るメンバーがいれば重要な試合に選出され、自信は失うが責任感やチャレンジ精神はあまり育まれない印象
始めた当時は楽しそうだったが、応援のみの日もあり、一年半活動して行く中で、つまらないと訴える 別の部活に興味があるみたいだが、途中からの入部は難しそうなので、退部しか道がない状態
塾の勉強との両立が時間的に厳しい 塾がある翌日の朝練は、前夜に勉強して12時過ぎに寝るため、睡眠時間が十分に取れず参加が難しい場合がある
運動部のスケジュールが多忙過ぎて、活動日を週4日に減らしてほしい
用事があっても部活動を休むと言いにくい雰囲気があると聞いている
体調不良が理由で休んでも、試合に出してもらえなくなったり嫌味を言われたりするのでは休めない
部員同士のトラブルが多く退部者が続いているが、改善のための対応がされていない せっかく練習を頑張っても、チームワークが育まれない状況
熱中所の危険性を顧みない、過大な負荷の練習メニューを課せられている

6. 今後お子様には、部活動を通して、どのようなことを学んだり、身につけてほしいと思いますか。最もあてはまる3つまで選択してください。

活動を楽しむ	1023
仲間づくり	905
自主性	826
自信	769
技能の向上	695
責任感	669
礼儀	639
思いやり	542
自分のやりたいことを見つける	502
リーダーシップ	260

7. お子様が部活動に所属する一番の目的はどのようなものですか。

チームワーク・協調性・共感を味わう	913
友達と楽しく活動する	592
体力や技術を向上させる	369
大会・コンクール等でよい成績を収める	175
特にない	46
部活動以外に取り組めるものがない	23
学校以外に活動場所・施設がない	10

8. 現在お子様が参加している部活動では、顧問の先生から専門的な技術指導が受けられていると思いますか。

十分受けられている	599	28.1%
まあまあ受けられている	1006	47.3%
あまり受けられていない	420	19.7%
まったく受けられていない	103	4.8%

2128

9. 今後お子様に専門的な技術指導を受けさせたいと思いますか。

ぜひ受けさせたい	665	31.3%
受けさせられるなら受けさせたい	1403	65.9%
あまり受けさせたくない	51	2.4%
受けさせたくない	9	0.4%

2128

10. 現在お子様が参加している部活動について、困っていることはありますか。もし困っていない場合は「該当なし」を、困っていることがある場合は、最もあてはまる3つまで選択してください。

該当なし	990
活動状況がよくわからない	278
休みがない・少ない	274
技能が向上していない	265
部員の間に関連感がない	235
学習や趣味、友人等とに使える時間がない・少ない	214
活動目標や活動の成果と課題、課題の解決策等について、自分たちで考える時間がない・少ない	188
部員が多いため、大会やコンクール等に出場できない生徒がいる	140
自主性が身につけていない	117
保護者の経済的な負担が大きい	99
部員が多いため練習の機会が少ない	92
部員が少ないため、効果的な練習が十分にできない	87
リーダーシップが身につけていない	48
部員が少ないため、大会やコンクール等に出場できない	21

11. 現在お子様が参加している部活動では、保護者が負担する活動費は年間どのくらいですか。

負担はない	414	19.5%
年間30,000円以内（月2,500円以内）	1124	52.8%
年間30,000円～60,000円の間（月2,500円～5,000円の間）	498	23.4%
年間60,000円以上（月5,000円以上）	92	4.3%

2128

12. 現在お子様が参加している部活動では、どのような費用負担がありますか。あてはまるもの全てを選択してください。

交通費（借り上げバス等を含む）	1616
ユニフォーム・練習着・スパイクやシューズ等、衣服に係る購入費	1516
ラケット・防具・楽器等、道具に係る購入費	994
選手登録費・大会参加費	660
合宿等に伴う宿泊費	115
特に費用負担はない	236

13. 設問12に関連して、現在お子様が参加している部活動では、保護者が負担する部費以外の費用総額は年間どのくらいですか。

地域のスポーツクラブ等に参加していない	1466	64.6%
負担なし	173	7.6%
月5,000円未満	145	6.4%
月5,000円～10,000円未満の間	231	10.2%
月10,000円～30,000円未満の間	221	9.7%
月30,000円以上	35	1.5%

2271

14. 今後、生徒数が減少し、学校の中で様々な部活動を継続していくことが難しくなっていくことが考えられます。国は中学校の部活動を地域と連携したり、移行したりすることを示していますが、このことについてご存知でしたか。

知っていた	1704
知らなかった	567

15. 今後、生徒数が減少し、学校の中で様々な部活動を継続していくことが難しくなっていくことが考えられます。お子様の学校に自分が希望する種目や分野の部活動がない場合、お子様をどのような活動に参加させたいと思いますか。

住んでいる地域に、部活動に代わりに参加できるスポーツや文化芸術などの活動があれば参加させたい	954	42.0%
学校にある部活動の中から選んで参加させたい	716	31.5%
他の学校に希望する種目や分野の部活動があり、それに参加できるのであれば参加させたい	476	21.0%
学校に希望する種目や分野の部活動がなければ、他の部活動には参加させたくない	125	5.5%

2271

16. 国は中学校の部活動について、休日の部活動から地域に移行していくことを示しています。休日の部活動が地域の活動に移行し、お子様がその活動に参加する場合、新たに活動費（指導者謝礼や保険料等）の負担が保護者に生じることも考えられます。お子様の月4～5回程度の参加と、保護者の活動費負担についてどのように考えますか。

月5,000円までであれば参加させたい	1237	54.5%
月5,000円～10,000円でも参加させたい	544	24.0%
保護者の費用負担が生じるのであれば参加させたくない	362	15.9%
月10,000円以上でも参加させたい	128	5.6%

2271

17. 部活動や地域のスポーツや文化芸術などの活動について、どのような活動に参加させてみたいと思いますか。

年間を通じて、同じ種目や分野を深めていく活動	1344	59.2%
大会やコンクール等でより高い記録や成績を残すことを目指す活動	378	16.6%
季節ごとに異なる活動を行うなど、複数の種目や分野に取り組む活動	365	16.1%
レクリエーション志向で行う活動	184	8.1%

2271

18. 部活動地域移行について、気になることや疑問点、期待することなどありましたら、ご記入ください。（主な意見）

<主な内容>

- ・安全面の対策 / ・トラブル時の対応 / ・活動日数と活動時間の見直し / ・高校進学時への影響 / ・目的に応じた負担額の設定 / ・学校との情報共有
- ・連絡方法(スマホの使用) / ・保護者の参加、手伝い、送迎(自転車の使用) / ・地域移行に関する丁寧な説明と見直し
- ・夏期の活動における共通ルール(熱中症対策) / ・移動時間、活動時間帯(塾との兼ね合い) / ・指導者の質、人間性の担保 / ・指導の連携、一貫性
- ・教員の手当て等の充実 / ・地域の受け皿団体についての情報公開 / ・トラブル時の相談先
- ・誰もが多様なスポーツ・文化芸術活動に参加できる環境の充実、公平性の担保

費用や活動場所により、子供が参加したくてもさせてあげられないのではないかと不安
地域移行により受験などに影響があるのかないのか気になる
部活だから参加している子どももいる中で、地域移行してしまうと部活動に所属しない子どもが増えてしまう気がする
地域移行がいつから始まるのか(スケジュールが決まるのが遅すぎる)
子どもと指導者の連絡手段としてスマホを検討してほしい(安全の確保・欠席連絡)
部活で頑張りたい人はどうすればいいのか
クラブと部活に壁がある クラブがないときに部活に参加できるようにするなどうまく融合できれば盛り上がるのではないかと
部活動の活動日数は多いと感じているので、そもそも活動日数を減らしてはどうか
活動時間が長すぎる 特に夏場の見直しを(最終下校時間の見直し)
地域クラブになった時に、夜間の時間帯の活動もあり得るのか(安全面や疲労の蓄積への不安)
中体連主催大会への参加ができるかどうか 地域移行になったとしても近隣の学校との連携、もしくは合同での活動など学校を中心とした活動がよい
土日の指導に関しても、顧問の先生の希望があれば、学校の先生が中心+外部コーチが入れば先生の負担軽減されるのでは?部活動として濃く活動できるようにすると良いかなと思う。子供は塾に部活にと今でも忙しいので、移行したとしても移動時間などがなるべくかからぬよう配慮してもらいたいと思います。地域によって指導の差がでるのはよくないと思う。それと地域指導員が沢山いるとは思えない。指導したい先生も沢山いると思うので、有償で先生に見て頂くのがベストかと。
中学校の部活を地域と連動や移行していくことは理解できるが、主な活動場所は保護者が安全に考えられる学校であって欲しい
地域移行になったときのトラブル相談機関の有無が気になる 学校は関わりたくないとする、保護者は孤独になり抱えて泣き寝入りになってしまう
学内の部活動だけでなく、地域単位で中学生のスポーツ、芸術、趣味・教養等の選択肢が増えること、先生の負担軽減および外部コーチによる専門的指導を受けることができること等、移行には期待しているが、移行に向けて十分な検討や選定等が必要とも感じている。外部委託先およびコーチ、活動場所の信頼性や安全性は、十分に高いものであってほしい。大きなトラブルや怪我だけでなく小さなことも含めて、相談先や責任の所在を明確にした上で移行できるとよいと感じる。選択肢が増え、各部により多種多様になる場合、各部活の目的やそれに適した活動量、部の規則や外部講師の方、必要費用等は、本入部後ではなく仮入部前に各部の詳細を明示した冊子配布があるとよいと思う。
休日まで先生が部活動を指導するのは非常に負担に見える。休日に行われる試合等の生徒の引率はどのようにしていくのか疑問。
現在部活動として学校にはない芸術活動なども取り入れてもらいたい

<p>1.学校外の指導者の待遇・質について・指導者へ十分な指導料を支払っているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能的に指導出来るレベルにあるか、技能が低い場合は他指導者との交流ができるか ・思想や宗教を押し付けが無いか ・セクハラ・モラハラが無いか ・主に指導者自身の精神的満足の為だけに活動をしていないか（尊敬されたい、言いなりさせたい等） ・生徒達の体調不良や不慮の事故等に対応できるか安全面 <p>2.指導者・生徒・保護者から相談できるか</p> <p>1のような内容について定期的に指導や聞き取りをしたり、第三者に相談出来る環境の整備を期待します。</p> <p>救急通報と救急安心電話相談の関係のように、「深刻な通報」と「気軽（名乗らなくても可能等）な相談」に分かれていると、尚、望ましいです。</p>
部活動地域移行について、詳細を理解できるよう引き続き情報提供をお願いしたい
地域移行をすることで、民営化の商売にならないような体制を敷いてもらいたい
高校進学時の影響（内申書への記載）
外部委託で費用が発生すると、ただでさえ練習着、道具などで負担がかかっているのに家庭によっては活動が難しくなってしまう公平にやりたい子供みんなが参加できないのではと感じる。大会を目指す人と運動や楽しみ仲間を作る目的の人と、親がかけてもいい金額が異なると思うので、その住み分けがあってもいいように思う。
移動手段や指導者からの連絡手段などが気になる
授業が終わってから他の学校で部活動をするとき、自転車移動も可としてほしい（ヘルメット着用などのルールを決めて）
地域移行したら部活をやる生徒がかなり減ると思う。現に今年度の1年生は帰宅部がかなり多いと聞いた。時代の流れとはいえ、やはり部活は学校活動としてやるのが良いのではないか。
夏期の活動における共通ルール（含む熱中症対策・空調施設のある公共施設の活用）
部活動地域移行することにより、習い事とは違う何か得るものがあれば費用がかかってもよいと思うが、遊びの延長のようなレベルであれば習い事ではよいのでは…とってしまう。部活動はそもそも習い事では得られない人間関係や上下関係、忍耐、喜びいろいろあると思う
部活動は現代の学校においても、教育効果が高い。部活動の意義に関連づく部活動の地域移行の目的や目標はどんなことになるかを教えてほしい。先生の働き方改革ばかりがフォーカスされ、生徒の育ちへの影響が軽視されるような部活動地域移行であってはほしくない。
すぐに移行することは難しいかと思う。先生方の負担を減らすか、しっかり手当を出すか、すぐに出来る対応を望む。
顧問の先生の負担があつてこそその部活動には反対。勤務時間内に行く、もしくは顧問希望制や手当金をしっかりつけるなど、先生のボランティアのような勤務体系はなくすべき。また、地域移行をするのであれば、講師への謝礼などは市や県から支払われるべき。
先行して地域移行に取り組んでいる湘洋中女子サッカーに所属することで、小学校より続けていたスポーツを継続することができているが、学校ごとに行事が異なりなかなか練習時間が取りにくいのが現状。地域移行が進むと部活動時間帯にも変化がでるようになると思う。
外部指導者の方が、どこまで責任を負ってくれるのか？技術レベル、生徒の人間関係や素行など、いろいろな角度から見てもらうのは、負担が大きそうな気がする。学校の先生との連携は必須だと思うが、先生と指導者の方、どの程度の情報共有をしなくてはならないのかも課題な気がする。
指導方法バラバラで混乱しないか不安はある。またどんな方が指導に来るのかわからないので、それも不安がある。
例えばスポーツ系の部活動ならば、一つの種目にこだわるのではなく、色々な種目が経験できるのも良いと思う。もちろん、一つの種目で各種大会でチームメイトと優勝を目指すのも良いと思う。もし地域移行したら、そういうものも含めて自分で選べるようになるのではと期待している。

<p>地域に移行した場合に、技術向上や記録を優先することが第一になってしまわないか懸念している。あくまでも中学校生活の延長線上にあり、技術よりも、人間関係や、生徒が精神的に安心して取り組めることを前提として、移行先の指導者の方々にそれを強く認識してもらった上での活動としてほしい。</p>
<p>一つの競技だけでなく季節によってさまざまなスポーツや文化の参加も(海外のように)選択肢にあるとよい。</p>
<p>やりたい事がなかなか見つけれられていない子にとってはチャンスになって良い</p>
<p>親から子どもへの期待が独りよがりなものにならないよう、子ども達が自分にとって必要だと感じられる活動の場になることを願っている！</p>
<p>子供達が楽しく、地域の方々の協力を得ながら成長できる場はあって欲しい。</p>
<p>子供が支援級に在籍しており部活動には参加できていません。地域移行になることで近隣の他校の支援級の生徒さん達と部活が出来ることを期待しております。</p>
<p>休日の部活動地域移行されても活動場所は学校であることが好ましいと思う。</p>
<p>どんな家庭の子でも学校では、平等に選ぶ事が出来て、楽しめること。成長できる環境を取り上げてはいけない。学校の部活に専門知識のある方がサポートに来て楽しさを教えてくれるならば、お金を出して習いに行かず誰にでも平等に学ぶことができる場の提供が理想的ではないか。</p>
<p>義務教育の範囲として部活動をさせるなら、その費用は行政が全額負担するべきと考える。義務教育の範囲、学校教育は少子化対策と合わせ考えるべき。教育もそうだが、子育て、出産、子供を産み育てる環境の提供とそれらに関わる費用の完全無償化を実現するべき。</p>
<p>生徒、保護者や教員にとって負担にならないように行なって欲しい。そこに税金を投入してより良くなるというのであれば惜しみなく投入して欲しい</p>
<p>目的に応じた保護者の負担額の設定を</p>
<p>今後、地域移行をするにあたって、該当する団体の候補がどのくらいあるのか、もしくは団体名等がわかれば事前に保護者にも開示して欲しい。学校側と当該団体のみで話を進めるのはやめて欲しいし、保護者の意見も取り入れて欲しい。現状は昨年一部の教職員と地域の団体で今後の地域移行の情報交換がされていたようで、新入生(現1年生)の入部を希望していた生徒にその地域団体に外部委託するとの噂が広まり、他の部活動をやるとの事で入部せず、3年生が抜けてからは部員も少なく活動自体が難しい状況になってます。</p>
<p>何年か前から部活動地域移行が言われているが、動きがあまり感じられないので少し残念に思っている。先生方の負担を減らす方法をもっと実行してほしい。</p>
<p>正直なところどのような活動になるのかがよくわからない。部活動によって謝礼金の額が違ったりするのか。月額が発生するのならそれ相応の技術の向上や、学びや資格を得ることが出来るのか。月4~5回で5000円は普通に習い事レベルの金額なので参加させない家庭も出てくると思うが、そうなると同じ部活内で生徒間の技術レベルの差が大きく開きそう。本来部活動内で受けられていた指導が貧富の差によって受けられなくなるような格差をつける事になると思う。</p>
<p>各家庭の収入による格差や、やってみたい活動内容がマッチするかどうか気になる。</p>
<p>住む地域によって、競技によって、活動の差がうまれると思う。部活動を地域に任せるのは難しいと思う。</p>
<p>教員によっては部活動に意欲的な方もいると思う。現在の顧問の先生が副業という形で部活動地域移行のコーチに登録できる制度にして、学校内で現在の部活動を継続してほしい。教員も継続して楽しみながら対価も受けられると考える。部活動を負担に思う教員については、無理強いせず廃部もやむを得ないと思う。外部コーチや外注も上手に取り入れながら、学校内での部活動継続を望む。</p>
<p>大会を減らすなどして、生徒、指導者の時間を奪い過ぎない活動とする。特に全国大会はやめる。ガイドラインを守っているか、地域、保護者で管理する。</p>
<p>平日の活動の顧問の先生と、休日の地域の指導者との連携がうまくいくのかが気になる。休日の大会は顧問の先生も参加するのか。休日の指導者は練習のみ関わることかなど。また近隣の中学と合同練習する場合、自転車で学校に行っても良いのか。バスがないようなところや、費用的に自転車の移動の方が効率が良いと思うが、許可されるのか。</p>

まずは地域での受け皿になる団体がどのくらい存在するのか？受け入れ可能な人数などのデータは存在するのか？国が定めた方向性として地域のクラブチームへ移行するというのであれば、地域の活動の現状把握、地域クラブの育成など地域活動の方をまず活性化させて充実させる必要があると思う。現在の運動部の現状は学校側の部活動体験の劣化だけが進行している。スポーツ大会においては地域大会の空洞化が進み、部活動の地域への移行と言いながら、技術力が高く経験のある生徒はいくつも市を隔てた遠隔地のクラブチームへ加入しその地域の大会へエントリーする。意欲が高く、保護者の支援（経済的なものや遠隔地への日常的な送り迎えなど）が得られる恵まれた生徒がクラブチームで上の大会を目指し、技術を磨きいろいろな経験をし、そうでない生徒は中学校の部活で意欲の低減した教員が形式的な顧問につき（もちろん運良く熱意のある顧問に恵まれることもあります）形骸化した部活に所属し地域の空洞化した大会に参加する、というように既に体験に大きな格差が生じ更に拡大していくのは目に見えている。また、地域のクラブ等への移行を促すのであれば施設のキャパシティの問題もある。市の体育施設は基本的に飽和している。特に土日祝に関しては既存のクラブ活動だけですでに高い競争率で奪い合いが起こっている。そこに中学生の流入があればこれは大きな混乱がおこるのは間違いない。学校施設の開放を更に進めないとクラブ側から拒否反応が出ることも当然予想される。部活動の地域移行が既定路線であるならばもっと早く動き、情報を公開して、意見を募って部活動体験の質を担保してほしい。現状の部活動地域移行は、急速な生徒の部活動体験の劣化を起し、それを補完しようとする保護者の金銭的、時間的、身体的な負担の増加を起している。勉強は保護者が塾代を負担して塾で、部活は保護者が居住市から離れた地域のクラブへ会費、交通費を負担して通わせる、中学校はいったいなにをするところなのか？公立中学校の存在意義が揺らいでいるように思える。これ以上公立中学校の価値をさげることの無いような対応を期待する。